

令和2年度（2020年度）
スチューデントコンサルタント認定試験
学生支援相談に関する基礎研修講座

受験・受講のご案内

試験日

令和2年（2020年）8月29日（土）

講座開催日：8月27日（木）・8月28日（金）

申込期間：5月11日（月）～7月10日（金）

「スチューデントコンサルタント認定試験」とは

大学等の学生支援相談の重要性に鑑み、学生支援相談を行う上で必要とする知識・能力及び適性等について内閣府認証特定非営利活動法人 学生文化創造が認定する試験のことです。

「学生支援相談に関する基礎研修講座」とは

学生支援相談に関する知識・能力の向上を目的として、大学等を取巻く現状や課題、修学支援、学生のメンタルヘルス、就職支援等多岐にわたる学生支援相談に関するテーマについて、各分野の専門家を講師に迎え専門的な知識や具体的な事例の解説等を行う研修講座です。「認定試験」を受験するほとんどの方が、この講座を受講しています。

「内閣府認証 特定非営利活動法人 学生文化創造」とは

平成18年3月に内閣府の認証を受け発足した特定非営利活動法人です。将来の日本・国際社会を担う学生に対する学生支援相談事業の充実・強化のために積極的に活動しています。

主催



後援：文部科学省／一般社団法人国立大学協会／一般社団法人公立大学協会／日本私立大学協会／
一般社団法人日本私立大学連盟／日本私立短期大学協会／公益財団法人日本高等教育評価機構
独立行政法人国立高等専門学校機構

第15回 スチューデントコンサルタント認定試験

日常的に学生支援相談を行う方（将来学生支援相談に携わることが希望する方を含む。）の学生支援相談に関する知識・能力及び適性等に関する「認定試験」を実施し、その合格者に対して「スチューデントコンサルタント」を認定します。

試験日 令和2年（2020年）8月29日（土）

申込期間 令和2年（2020年）5月11日（月）～7月10日（金）当日消印有効

受験資格 大学等において学生支援相談に携わっている方。将来学生支援相談に携わることが希望する方を含む。（定員100名）

受験料 15,000円（再受験料 5,000円）

試験会場 国立オリンピック記念青少年総合センター
住所：東京都渋谷区代々木神園町3-1

試験の日程

8月29日（土）			
Aグループ		Bグループ	
9:00	受付	9:00	受付
9:30	注意事項等の説明		
9:40	筆記試験（90分）	9:40	口述試験 グループ面接（一組60分程度）
		10:40	試験室移動・休憩
		10:50	注意事項等の説明
11:10	試験室移動・休憩	11:00	筆記試験（90分）
11:30	口述試験 グループ面接（一組60分程度）		
12:30	終了	12:30	終了

試験の方法・内容

▽論文試験

論文の内容及び表現等を通じて、学生支援相談に取り組む基本的考え方・対応策などの能力及び適性並びに表現力を評価します。事前に提示するテーマについて、本文1,000字以上1,200字以内で論文をメールにて提出していただきます。

- 論文テーマ等詳細事項は、申込書確認後、受験者にメールにて別途連絡します。
- 論文を受領した旨をメールにて通知します。この通知が無い場合はご連絡下さい。
- 論文提出期間 7月1日（水）～7月31日（金）必着
×切厳守：遅延ならびに再提出は、理由の如何にかかわらず認めません。

▽筆記試験 ※選択及び一部記述式

学生支援相談に当たって必要とされる知識及び能力を評価します。

筆記試験の問題の内容は、原則として、「学生支援・相談の基礎と実務」及び「変わる大学、求められる学生支援」（学生文化創造発行）から出題します。（別紙申込書にてお申込み下さい。）

▽口述試験 ※グループ面接、1組60分程度

質問・応答を通じて学生支援に対する意欲・責任感・コミュニケーション力などの能力及び適性を評価します。

認定者の判定

試験区分ごとの成績に基づいて、スチューデントコンサルタントに求められる知識・能力及び適性等を総合的に判定します。

認定者の決定及び結果通知、認定証書・認定証（カード）の交付

2020年10月中旬までに、受験者全員に結果通知及び、認定者にはスチューデントコンサルタント認定証書・認定証（カード）を送付します。

認定者決定についての電話・メール等での問い合わせには応じません。

再受験者の取り扱い

認定試験受験者のうち、文書により試験区分の一区分又は複数区分について不十分である旨の評価通知を受けた方（再受験者）については、通知（初回受験の通知に限る）を受けた日から5年間に限って、文書で通知された試験区分（一区分又は複数区分）のみを受験対象とすることができます。

研修講座や認定試験の標準テキスト等

- ①「学生支援・相談の基礎と実務」A5版・504頁 価格4,500円（当講座または試験と併せてご注文の場合4,000円）
 - ②「変わる大学、求められる学生支援」A5版・100頁 価格1,200円（当講座または試験と併せてご注文の場合1,000円）
 - ③「論文試験の参考論文集」※過去3年間の優秀論文集 価格500円
 - ④「筆記試験過去問題集」※過去3年間の筆記試験問題集（正解例付） 価格500円
- ※別紙「試験・講座」の申込書にてご注文ください。

第15回 学生支援相談に関する基礎研修講座

各分野の専門家が学生支援相談の現状や課題について解説します。認定試験の受験希望者の他、日常的に学生支援相談を行っている方（将来学生支援相談に携わることを希望する方を含む。）に、学生支援相談に関する知識の修得・能力向上のため、是非、受講することをお勧めします。

開催日 令和2年（2020年）8月27日（木）・8月28日（金）

申込期間 令和2年（2020年）5月11日（月）～7月10日（金）当日消印有効

受講資格 大学等において学生支援相談に携わっている方。将来学生支援相談に携わることを希望する方を含む。（定員100名）

受講料 8,000円

会場 国立オリンピック記念青少年総合センター
住所：東京都渋谷区代々木神園町3-1

講座の日程・講師

*講師・発表者の所属機関・役職等は、2020年3月現在のものです。

8月27日（木）	8月28日（金）
12:50～13:00 開講式	9:30～12:00
13:00～14:30 ◆高等教育改革の動向と今後の課題 筑波大学・広島大学・桜美林大学 名誉教授 山本 真一	◆大学全入化時代と進む学生の多様化 日本大学 文理学部 教授 望月 由起
14:40～16:40 ◆就職協定の廃止と今後の就職活動の留意点 目白大学 経営学部 教授 末廣 啓子	13:00～15:00 ◆教育の質向上のための方策と職員の役割 千葉大学 国際教養学部 准教授 白川 優治
16:50～17:20 ◆スチューデントコンサルタント認定者による体験報告 報告者 城西大学 中沢 英実	15:10～17:00 ◆現代学生の特徴と学生相談の留意点 東京女子大学 学生相談室カウンセラー 川上 華代
17:50～19:20 情報交換会（任意参加）	17:00～17:10 閉講式

※基礎研修講座では、「学生支援・相談の基礎と実務」及び「変わる大学、求められる学生支援」（学生文化創造発行）を参考資料として使用することがあります。

なお、受講者には、修了証明書を発行します。（9割以上の受講要）

受験・受講者の声（2019年度アンケート調査結果より抜粋）

講義内容について

- ☑ 現実的にどう解決すればよいのか、学生と一緒に考えようという姿勢の話を聞き、一人の大人として、どうすれば学生を支援できるのか、よく考えることができた。
- ☑ 高等教育の全体像と今後の課題について理解できた。
- ☑ テキストにない情報もあり、体系的な流れが理解できた。
- ☑ 職員の必要な知識・技能の習得は当然ながら、専門性のある職員の育成の重要性が分かりました。
- ☑ どの部署に異動しても、学生支援の知識、理解は大学職員に必要であることを実感した。
- ☑ 発達障害の学生とのコミュニケーションに悩むことがあったため、大変参考になりました。
- ☑ グループワークを通じて、他の方がどのような考え方もつのか理解できた。
- ☑ SOGIハラにも触れていただき感謝です。今、本学でホットな話題です。

今後の対応に向けて

- ☑ 広い範囲を扱っていただいて、そうだったんだという発見が数多くあり、担当業務以外にも目を向けて、今後自発的に勉強会に参加したいと思った。
- ☑ 大学の現場で職員の力が最重要であることを理解でき、私自身も自己啓発活動に努めながら知識を高めたいと思いました。
- ☑ 外国人留学生と、これから向かい合うための方策を学びました。これからどうしたらよいか少し前向きに考えられるようになりました。

受験後の感想

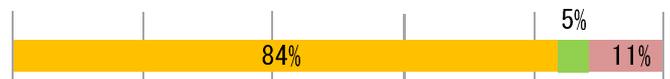
- ☑ 自分を振り返り「支援について勉強しなければ！」という、いいきっかけになりました。
- ☑ 大変参考になる内容ばかりでした。口述試験では様々な気づきを得られ、とても良い経験になりました。
- ☑ 口述試験では様々な大学の取組みが聞けて、とても参考になりました。
- ☑ このような機会を与えていただき、ありがとうございました。学生第一に業務を行っていきたいと思います。

研修講座の受講料・交通費・宿泊費の負担

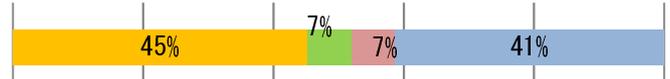
受講料



交通費



宿泊費



認定試験の受験料・交通費・宿泊費の負担

受験料



交通費



宿泊費



- 職場から全額支給
- 職場から一部支給
- 自己負担
- 宿泊無し

筆記試験の内容



- 適当であったと思う
- 全体的に内容が難しかった
- 設問数は適当であったと思う
- 回答時間に対して設問数が多すぎると思う
- その他

お問合せ・申込先（※下記まで申込書をご送付ください。）

内閣府認証 特定非営利活動法人 学生文化創造
 〒163-1516 東京都新宿区西新宿1-6-1 新宿エルタワー16階
 TEL: 03-6890-1730 FAX: 03-3344-3229
 受付時間: 土・日・祝祭日を除く毎日10:00~17:00
 E-mail: tokyo@gakusei-bunka.org http://www.gakusei-bunka.org/

※受験に際して特別措置を希望する場合は、事前に申し出てください。